

助成受給団体名	ふりがな いわきちゅうおうちくぼうはんきょうかいれんごうかい いわき中央地区防犯協会連合会
事業の名称	自主防犯パトロール用車両に搭載する広報設備整備事業
実施期間	平成24年8月1日～同 25年 1月31日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)	
<p>いわき中央地区防犯協会連合会傘下のいわき中央地区安全パトロール隊は、隊員が使用者となっている50数台の車両を自主防犯活動用自動車に登録し、いわき中央警察署管内の各地域において、地域の実態に応じ、自主的に防犯パトロールを行っていたところです。この自主防犯パトロール(いわゆる「青パト」)は、これまで、隊員が使用者となっている車両については広報設備がなく、青色回転灯のみで各地区を巡回していたことから、パトロールをしていること自体、地域住民に知られないといった、広報効果が見られない状況もあり、スピーカーや広報マイクの設備の要求があったところです。</p> <p>また、いわき中央警察署管内には、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故により、双葉地方から多くの方が避難するという状況に直面し、急速な人口増による治安面での不安感を地域住民の手で払しょくしようという動きもあり、広報設備の整備事業を申請し、5基の広報設備を整備することができました。</p>	
事業の成果(200字以上400字以内に収めてください。)	
<p>整備した広報設備は、アンプ、広報用マイク、カセットテープレコーダー及び車載用スピーカーで構成されており、シガーコードを電源にしております。</p> <p>アンプ、テープレコーダー及びマイクを1箱、脱着式スピーカーを1箱にそれぞれ収納できるようにし、持ち運びを容易にしました。</p> <p>いわき中央地区安全パトロール隊は17の地区に分隊を設けていますが、登録車両の多い赤井、駅前、久ノ浜等の5つの地区に、整備した5基の広報機材を配付しました。</p> <p>祭礼等において、会場周辺をこの広報設備を利用した際には、歩行者が青パトに注目したり振り返るなど、明らかに音による注意喚起が功を奏したものと、隊員は広報機材を整備したことに満足しております。</p>	
今後の課題	
<p>今回は、助成を受けて5つの地区に配布することができましたが、分隊は17地区あることから、今回配付できなかった地区の隊員にも広報設備を配付し、活動のより一層の充実を図る必要があると考えております。</p>	

